

平成30年度第3回幕別町次世代育成支援対策地域協議会会議録

- 1 日時
平成30年11月9日（金）18：55～19：35
- 2 場所
幕別町役場 2階2A-B会議室
- 3 出席した委員 13人
伊澤委員、遠藤委員、岡田委員、喜多委員、神津委員、高橋委員、嶽山委員、千葉委員、西川委員、前川委員、松井委員、横山委員、渡部委員
- 4 欠席した委員 2人
荒木委員、杉山委員
- 5 町出席者 9人
事務局：合田住民福祉部長、高橋こども課長、半田保健福祉課長、田村こども支援係長、菅原保育係長、平井福祉係長、長田主査、森主査、高橋主任
- 6 配布資料
資料1：幕別町子ども・子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）（案）用語の定義（差し替え資料）
資料2：幕別町子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～平成31年度）評価シート
- 7 内容
 - (1) 議事【進行：千葉会長】
 - ① 次期幕別町子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査について
次期子ども・子育て支援事業計画の策定スケジュールと、策定のためのニーズ調査の概要について事務局から説明。
 - ・調査対象
調査直近の住民基本台帳に記載のある就学前児童
 - ・調査票の配布方法
町内の保育所等に通っている場合は保育所等を通じて配布し、それ以外の方は郵送で送付
 - ・調査票案の内容
資料1に沿って、前回調査との違い等含めて説明。
 - ・次期計画策定について
次期計画は、このニーズ調査だけではなく、前回の協議会でも議題にした、幕別町子どもの生活実態調査の結果も踏まえて計画書を作成することとなる。生活実態調査については9月末から10月12日まで調査を行い、現在、集計作業中だが、回収率は小学2年生が84.6%、小学5年生が84.2%、中学2年生が83.8%であった。
【質疑・意見】
なし。
会長：意見があれば、来週中（11月16日まで）に事務局に連絡をしていただきたい。また、新たな意見が出た場合の調整は、会長・副会長に一任していただいてよいか。（異議なし）
 - ② 幕別町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況及び評価について
子ども・子育て支援事業計画の進捗状況・評価の取りまとめ結果について、主だった部分を以下のとおり事務局から説明。
 - ・No1 認定こども園整備事業について

幕別区域における町立幼稚園と町立認可保育所について、平成31年度に幼保連携型認定こども園に移行する予定としていたが、幕別区域の幼児教育の需要が小さくないことを受け、平成32年度以降の認定こども園移行に向けて検討を続けていくこととした。

・No4 預かり保育の実施について

評価の中で平成29年が43人とこれまでと比較してかなり減っているが、今まで利用が多かった児童が幼稚園から保育所の利用に変わったり、卒園のタイミングだった等の理由で減っているものである。

・No68 子育て世代包括支援センター事業

昨年度から新規事業として加わったものであり、妊娠期から出産・子育て期を切れ目なく安定して過ごしてもらうために、保健師が窓口となって心配事や相談事を受ける総合相談窓口である。窓口は幕別・札内・忠類地区の3箇所があり、各窓口での育児相談・健康相談の件数は前年度より増えている。札内支所に保健師が常勤するようになり、乳児相談や産婦の相談が増加。

・No45 子どもの権利の普及・啓発

平成22年4月に条例を制定し、平成23年度からは小学6年生と中学生向けでパンフレットを作成し、毎年学校を通じて配布し、授業等での活用をお願いしている。今年度は図書館の協力を得て、「子どもの権利を守る」と題し11月の特別展示を開催しているところである。

【質疑・意見】

委員：達成状況の中で、黒丸（継続）が各年度に入っているものと、矢印を伸ばしているものがあるが、違いはあるか。

事務局：どちらも継続して行っているという意味である。

委員：No1、認定こども園整備事業について、当初予定から移行時期がずれ込んだ理由は。

事務局：当初の計画では平成31年度に移行予定であったが、評価シートに掲載しているとおおり、幕別区域における幼稚園の需要が、計画当初の見込みより減っていなかったことや、建設場所についても検討の余地ができたため、今後、どのように幕別区域に認定こども園を整備するのがいいか、教育委員会と協議を行いつつ、検討していきたいということで、今回の評価シートには平成32年度以降の移行に向けて検討という形で掲載している。

委員：札内コミュニティプラザにも保健師が常駐するようになってから、町民の反応はどうなのか。

委員：元々、札内福祉センター内に、札内支所とは別で札内相談室というところがあり。そこに保健師は常時来ていたが、場所が札内支所の奥であったため、行きづらいという感じはあったと思う。札内コミュニティプラザになってからは、札内支所の中に相談ブースができ、そこから相談室に繋ぐことができるようになった。また、他の手続きで札内支所に来たついでに、子どもの計測や相談をしていく方もおり、来やすくなったのではないかと感じる。

(2) その他

○子育て応援サポートブックについて

・現在内容の見直し作業を行っており、主だった変更部分を事務局から説明。

【質疑・意見】

なし。

事務局：内容について意見等あれば、来週中（11月16日まで）に事務局に連絡

をいただきたい。

19：35閉会